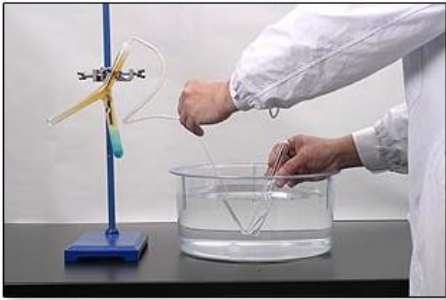
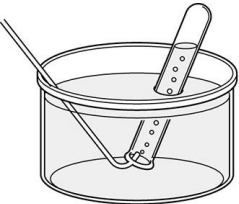
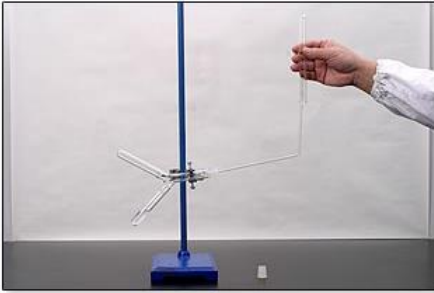
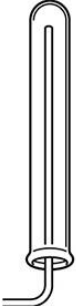
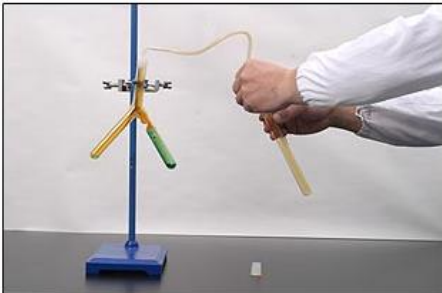



本時の課題

1 気体の性質の調べ方

調べること	確認のやり方とポイント	
①色		<p>【やり方】 ()を後ろに立てる</p> <p>【ポイント】 角度などを変えて見てみましょう！</p>
②におい		<p>【やり方】 気体を()</p> <p>【ポイント】 ()や()のものがあるので注意</p>
③水に溶けたときの性質	 <p>ぬらした リトマス紙</p>	<p>【やり方】 ()リトマス紙を近づける</p> <p>【ポイント】 赤色リトマス紙:()に反応 → 青色に変化 青色リトマス紙:()に反応 → 赤色に変化</p>
④物質を燃やす性質	 <p>線香</p>	<p>【やり方】 ()線香を入れる</p> <p>【ポイント】 物質を燃やす性質がある気体が試験管に入っているときは、線香の火がより激しく燃える！</p>
⑤気体自体が燃える性質		<p>【やり方】 気体に()火をつける</p> <p>【ポイント】 爆発することもある。特に、実験装置は要注意！</p>
⑥石灰水への反応	 <p>石灰水</p>	<p>【やり方】 石灰水を入れてかるく振る</p> <p>【ポイント】 石灰水は()に反応すると()濁る。</p>
⑦水に溶ける性質		<p>【やり方】 水と気体をペットボトル(注射筒)に入れてよく振る</p> <p>【ポイント】 水に溶ける気体が入っていた場合は、ペットボトルは、つぶれる。</p>

2 気体の集め方

水との関係	操作名	ポイント
水に溶けにくい	<p>【】</p> 	
水に溶けやすい	<p>【】</p> 	
水に溶けやすい	<p>【】</p> 	

注意・・・なぜ、1本目の試験管は使わない。

3 知識の確認

・水に溶けにくい気体を集める場合は()をつかう。水に溶けやすい気体を集める場合、空気より軽い気体を集める場合は()をつかい、空気より重い気体を集める場合は()をつかって気体を集める。